

## 新潟リハビリテーション大学 医療学部 アセスメント・ポリシー

新潟リハビリテーション大学では、ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)、アドミッション・ポリシー(大学受け入れ方針)に基づき教育活動を進めるとともに、恒常的に教育改善に資するために、学生の学修成果を査定する方法「アセスメント・ポリシー(学習成果の評価方針)」を定めています。学習成果の検証(測定・評価)は、機関レベル(大学)、教育課程レベル(学部・専攻)、科目レベルの3段階で各種指標の組み合わせによって行います。

### 新潟リハビリテーション大学医療学部アセスメント・ポリシーにおける各種評価指標

	入学前・入学時	在学時	卒業時・卒業後
機関レベル (大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学試験・結果</li> <li>・調査書等の記載内容</li> <li>・入学前教育プログラム</li> <li>・入学時アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位修得状況</li> <li>・GPA</li> <li>・学生満足度調査(アンケート)</li> <li>・成績状況(分布)</li> <li>・留年数・留年率</li> <li>・退学数・退学率</li> <li>・休学数・休学率</li> <li>・転専攻状況</li> <li>・研修手帳</li> <li>・資格取得状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業者数・卒業率(留年率)</li> <li>・学位授与数</li> <li>・大学院進学率</li> <li>・就職状況・就職率</li> <li>・国家試験受験者数・合格率</li> <li>・資格取得状況</li> <li>・卒業時アンケート</li> <li>・就職先アンケート</li> </ul>
教育課程レベル (学部・専攻)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学試験・結果</li> <li>・入学時アンケート</li> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・指導教員面談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位修得状況</li> <li>・GPA</li> <li>・成績状況(分布)</li> <li>・出席状況</li> <li>・カリキュラムマップ</li> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・授業評価アンケート</li> <li>・指導教員面談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業試験</li> <li>・卒業率(留年率)</li> <li>・卒業研究・論文作成数</li> <li>・大学院進学率</li> <li>・就職状況・就職率</li> <li>・卒業時アンケート</li> <li>・学修ポートフォリオ</li> </ul>
授業科目レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレイスメントテスト(入学時テスト)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位修得状況</li> <li>・GPA</li> <li>・成績状況(分布)</li> <li>・出席状況</li> <li>・科目合格率</li> <li>・授業評価アンケート</li> </ul>	

# 新潟リハビリテーション大学医療学部3つのポリシー

## 1. ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

新潟リハビリテーション大学は、本学の教育理念に基づく医療学部各専攻の教育目標の達成に向けて、全学教育および専門教育科目を履修し、高い技術と知識、優れた判断力と教養を身につけ、各専攻が定める履修上の要件を満たした学生に対して「学士」の学位を授与します。

## 2. カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)は、各専攻において定めるディプロマ・ポリシー(学位授与に関する方針)に基づき、学生が卒業時に修めるべき学習成果を到達目標として、幅広い教養の修得および基礎から専門への円滑な移行と学習成果の達成に向けた教育課程を編成し、全教員が一丸となって組織的に実施することを方針とします。

具体的には、大学の理念である「人の心の杖であれ」を基本として、確かな知識と技術、深い教養と豊かな人間性を持ち、広く社会に貢献できる職業人の養成に向けた教育課程を編成する。すなわち、幅広い教養と豊かな人間性・自立性・創造性・協調性の修得をめざす「教養分野」、および確かな専門知識と技術の修得をめざす各専攻の「専門分野」を組合せた学士課程教育を編成し、実施します。

## 3. アドミッション・ポリシー(大学受け入れの方針)

新潟リハビリテーション大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「人の心の杖であれ」の精神を礎とした崇高な倫理観を備え、優れた職業人としての厳格さと慈愛を併せ持つ全人教育を行い、社会に貢献できる専門性の高い教育を行います。本学卒業には各専攻の学位授与の要件を満たすこと、すなわち、全学共通の教養分野の知識・技術だけではなく、各専攻の専門分野の高度な専門性の修得が要求されます。そのため本学の「入学者受け入れの方針」は、「主体性・多様性」、「知識・理解」、「思考・判断・態度」、「技能・表現」の各項目を重視しています。

# アドミッション、カリキュラム、ディプロマの3つのポリシーに基づくアセスメントの仕組みの概要

## 入学時査定

### アドミッション・ポリシー に基づく査定

#### 1. 入学試験

- ・総合型選抜Ⅰ期(プレゼミナール型)  
プレゼミナール時の評価、調査書の記載内容、自己アピール資料、面接時の試問
  - ・総合型選抜Ⅱ期(口頭試問型)  
口頭試問、面接、出願書類の内容
  - ・学校推薦型選抜  
小論文の内容、面接の内容、調査書の内容
  - ・社会人選抜  
既修得単位の状況、小論文の内容、面接の内容、その他調査書等の出願書類
  - ・一般選抜  
調査書の内容、科目試験の得点
- #### 2. 学生アンケート
- ・入学時アンケート
- #### 3. 学修ポートフォリオ
- ・現状の学士力・社会人基礎力・人間力のルーブリック評価
  - ・ディプロマ・ポリシー理解度評価

## 在学時査定

### カリキュラム・ポリシー に基づく査定

#### 1. 定期試験・各種レポート・成果発表等による単位認定・進級判定

- ・単位修得状況(分野別)
- ・カリキュラムマップ記載の各種能力の獲得
- ・GPA

#### 2. 学生アンケート

- ・学生満足度アンケート
- ・授業評価アンケート
- ・学修振り返りアンケート

#### 3. 学修ポートフォリオ

- ・各年次半期ごとの学士力・社会人基礎力・人間力のルーブリック評価

## 卒業時査定

### ディプロマ・ポリシー に基づく査定

#### 1. 卒業要件

- ・カリキュラムマップ記載の各種能力の保障
- ・卒業試験、卒業判定(各種要件)の合格

#### 2. 資格取得

- ・就職に必要となる各種資格取得の有無

#### 3. 進路状況

- ・希望する職業への就業、進学等の成否

#### 4. 学生アンケート

- ・卒業時アンケート
- ・自己評価(達成度アンケート)

#### 5. 学修ポートフォリオ

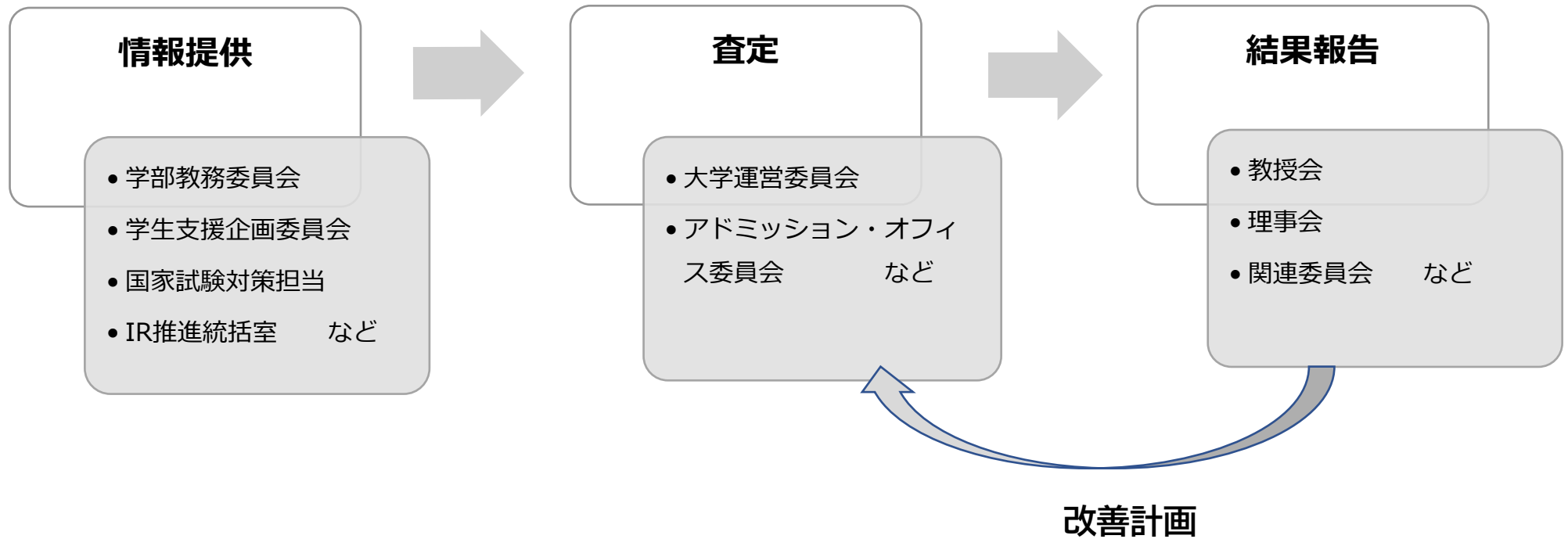
- ・卒業時の学士力・社会人基礎力・人間力のルーブリック評価

# アセスメント・ポリシーに基づく各レベルでの査定の流れ

新潟リハビリテーション大学では、学習成果の検証は機関レベル(大学)、教育課程レベル(学部・専攻)、科目レベルの3段階で各種指標の組み合わせによって行うよう定めています。

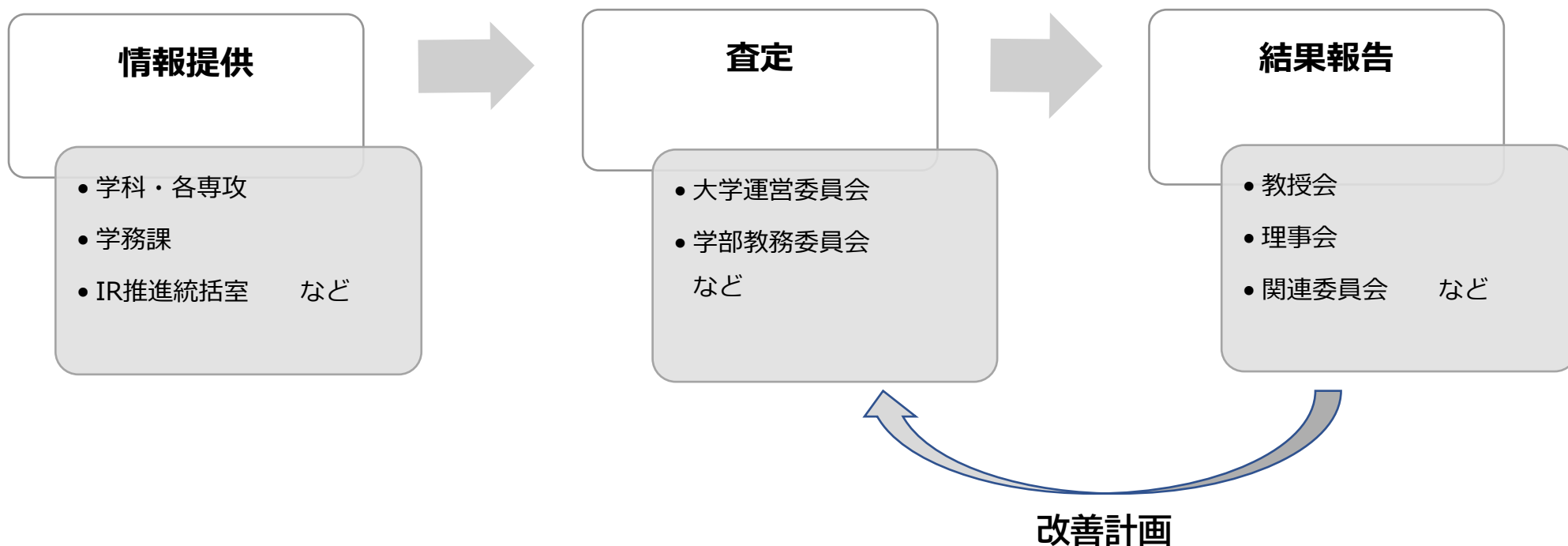
## 1. 機関レベル:

入学生の状況(入学試験の成績・調査書などの資料、入学時自己評価アンケートなど)を踏まえ、卒業時の学修成果の達成度を査定します。学生の志望進路(資格・免許を活かした専門領域への就職率及び進学率など)から学修成果の達成状況を査定します。



## 2. 教育課程レベル:

学部・専攻の所定の教育課程における資格・免許の取得状況、卒業要件達成状況(単位修得状況・GPA)から教育課程全体を通じた学修成果の達成状況を査定します。また、学年ごとの単位修得率・成績分布の状況から、学士力における汎用的技能(コミュニケーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決能力)と態度・志向性(自己管理能力、チームワーク・リーダーシップ、倫理観、市民としての社会的責任、生涯学習力)について、1・2年次における教養・専門基礎知識、3・4年次における専門知識と応用力の獲得状況を学修成果として査定します。



### 3. 科目レベル:

シラバスで提示された授業等科目の学修目標に対する評価及び学生アンケート等の結果から、科目ごとの学修成果の達成状況を査定します。

